

## 4 第 2 6 回参議院議員通常選挙に係るポスター掲示場設置 及び保守管理等業務委託仕様書

第 2 6 回参議院議員通常選挙に係るポスター掲示場における掲示板の作成，設置，保守管理及び撤去については，本仕様書に定めるところによる。

### 1 規格，数量等

- (1) 物品名 第 2 6 回参議院議員通常選挙ポスター掲示場
- (2) 数量 2 6 4 枚
- (3) 規格 2 段 8 区画（1 基につき）
- (4) 材質等 再生パルプ耐水ボード（S T ボード）又はこれと同等以上の強度及び耐水性を有するもので古紙を再利用したもの（以下「ボード等」という。）とする。
- (5) 設置方法 2 6 4 箇所
  - ア 野立方式 2 2 5 箇所
  - イ ブロック塀 3 9 箇所

### 2 期間

契約締結の翌日から第 2 6 回参議院議員通常選挙投票日の 5 日後まで

### 3 ポスター掲示場の規格等について

- (1) ボード等の強度及び耐水性は，以下の項目の数値を J I S 測定方法に基づき測定すること。
  - ア 坪量 2 6 0 0 グラム／平方メートル以上
  - イ 厚さ 3 . 2 ミリメートル以上
  - ウ 密度 0 . 7 グラム／立法センチメートル以上
  - エ 吸水度（表・裏） 3 グラム／立法センチメートル以下
  - オ 曲げ荷重 タテ 1 0 0 ニュートン以上  
ヨコ 6 0 ニュートン以上
  - カ 曲げ強さ タテ 3 0 ニュートン／平方メートル以上  
ヨコ 1 7 ニュートン／平方メートル以上
  - キ 引張強さ タテ 1 4 0 キロ・ニュートン／メートル以上  
ヨコ 5 0 キロ・ニュートン／メートル以上
  - ク 水浸重量増加率（2 4 時間測定） 8 パーセント以下

- (2) ポスター掲示場の掲示板（以下「掲示板」という。）は、枠組みとし、別添図面のとおりに作製すること。
- (3) 掲示期間中の雨天や強風により掲示板に歪みなどが生じないものであること。  
また、ボード等は表面・裏面ともポリエチレンフィルム等で防水加工してあるもので、糊、画鋸、ハンドタッカー等を使用できること。
- (4) 掲示板の掲示面の区画（以下「掲示区画」という。）の線引きは線幅をおおむね15mmとし、「黒色」又は「こげ茶色」を用いること。
- (5) 掲示区画は、縦横それぞれおおむね450mmとし、区画の縦線及び横線は、一直線に引き、掲示板の継ぎ目がずれることのないようにすること。
- (6) 各掲示区画（啓発に使用する区画を除く。）に表示する番号の大きさは、中心部分におおむね縦横100mmとし、「黒色」又は「こげ茶色」を用いること。
- (7) 区画番号を表示するに当たっては、別添図面の例により左端から縦に順次一連番号を付すものとする。
- (8) 表示欄の記載事項は、別添図面のとおりにする。
- (9) 全体の仕上げは、「白色」とする。

#### 4 公営ポスター掲示場の設置について

- (1) 受託者（以下「乙」という。）は、設置場所の状況に応じて、別添図面の形態又はこれに準じた形態によりポスター掲示場を設置すること。
- (2) ポスター掲示場設置箇所は、別添一覧表に記載した264箇所とする。ただし、設置場所を変更する場合もある。
- (3) 乙は、第26回参議院議員通常選挙の告示日の5日前までに掲示場の設置を終え、全掲示場の記録写真を撮影し、委託者（以下「甲」という。）に提出しなくてはならない。
- (4) 乙は、ポスター掲示場の設置に当たり、単管（足場用パイプ48.6mm以上）又は角材（45mm×45mm以上）を使用し、支え等を十分に取り、設置期間中、強い風雨等に十分耐えうるよう設置すること。
- (5) 掲示板の設置に当たっては、別添図面のとおりに、掲示板下端が地上から450mm（上限1800mm）のところに取付けること。ただし、甲から指示を受けた場合はこの限りではない。
- (6) 乙は、土地、建物、工作物等の所有者、管理者又は居住者に設置工事をする旨を伝えてから設置すること。
- (7) 乙は、樹木、電柱等により掲示板が隠れることのないように設置すること。

- (8) 乙は、支柱を打ち込む場合、地下埋設物を調査し、水道管、ガス管、電話ケーブル等に損傷を与えないよう十分注意して設置すること。万一、損傷を与えた場合は直ちに補修し、その費用は、すべて乙の負担とする。ただし、甲の責に帰すべき理由により生じたものについては、甲の負担とする。
- (9) 乙は、建物、工作物（フェンス、ブロック塀等）、樹木等既存の施設等に損傷を与えないよう十分注意して設置すること。万一、損傷を与えた場合は直ちに原状に復し、その費用は、すべて乙の負担とする。ただし、甲の責に帰すべき理由により生じたものについては、甲の負担とする。
- (10) 乙は、人又は車の通行に支障のないよう十分注意して設置すること。万一、人又は車等に損傷を与えた場合は、治療又は修繕等に要する費用は、すべて乙の負担とする。ただし、甲の責に帰すべき理由により生じたものについては、甲の負担とする。
- (11) 乙は、甲から指定された場所に設置することが不可能なときは、みだりに設置場所を変更せずに、必ず甲の指示を受けなくてはならない。

## 5 ポスター掲示場の保守管理について

- (1) 設置から撤去までの期間中の保守管理は、乙が行うものとする。
- (2) 乙は、甲からポスター掲示場が破損し、又は倒壊した旨の連絡を受けたときは、直ちに補修しなければならない。
- (3) 乙は、ポスター掲示場の設置期間中、巡回及び点検を実施すること。当該掲示場及び候補者のポスターの破損等があった場合は、直ちにその旨を甲に報告しなければならない。

## 6 ポスター掲示場の撤去について

- (1) 乙は、第26回参议院議員通常選挙投票日の5日後までに掲示板の撤去を終えること。また、掲示板は廃棄することなく、再生又は再利用できるよう処理し、その他の資材は乙の自己処分とする。
- (2) 乙は、建物、工作物（フェンス、ブロック塀等）、樹木等既存の施設等に損傷を与えないよう十分注意して撤去すること。又、万一、損傷を与えた場合は直ちに原状に復し、その費用は、すべて乙の負担とする。ただし、甲の責に帰すべき理由により生じたものについては、甲の負担とする。
- (3) 乙は、撤去に際し、舗装道路を掘り起こし、若しくは破損した場合、又は他人の工作物等を破損した場合は、直ちに原状に復し、その費用は全て乙の負担とする。ただし、甲の責に帰すべき理由により生じたものについては、甲の負担とする。

- (4) 乙は、人又は車の通行に支障のないよう十分注意して撤去すること。万一、人又は車等に損傷を与えた場合、治療又は修繕等に要する費用は、すべて乙の負担とする。ただし、甲の責に帰すべき理由により生じたものについては、甲の負担とする。
- (5) 乙は、選挙終了後、ポスター掲示場の撤去が完了したときは、撤去完了後の全設置場所の記録写真を撮影し、甲に提出しなければならない。

## 7 特記事項

- (1) 再生パルプ耐水ボード(S Tボード)又はこれと同等以上の強度及び耐水性を有するものであることを証する製造メーカー会社の発行する証明書を提出すること。
- (2) 契約締結後、ポスター掲示板の区画数に増減が生じた場合は、落札者と変更契約を行うものとする。

## 8 その他

乙は、当該委託業務について、本仕様書に基づくほか、甲の指示に従い、これを履行するものとする。